



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE PORT
KOBE PORT

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988
神戸ポートワイズメンズクラブ
〒650-0001 神戸市中央区加納町 2-7-15
神戸 YMCA 本部事務局
Tel 078-241-7201
Fax 078-241-7479
E-Mail: houshi@kobeYMCA.org
http://www.kobeYMCA.org/

第1例会 第2木曜日 7:00-9:00P.M.
第2例会 第4木曜日 7:00-9:00P.M.

第 319 号

2014 年 7 月

神戸ポートクラブ会長(CP) 森 恭子『チャレンジでチェンジを!』

国際会長(IP) Isaac Palathinkal (インド) "Talk Less, Do More" 「言葉より行動を」

アジア地域会長(AP) 岡野 泰和 (日本) "Start Future Now" 「未来を始めよう、今すぐに」

西日本区理事(RD) 松本 武彦 (大阪西) 「響き合い、ともに歩む」 "To walk together, echoing each other"

六甲部部长(DG) 多胡 葉子(宝塚) 「わたしとあなたのY'S ダムをYMCA と共に」 《コース・交流・地域》

7月強調月間 Kick-off EMC-C

M は Membership、C は Conservation 素晴らしいクラブ作りに向けて、
皆さんのワイズカで未来予想図を描きましょう。
河原正浩 EMC 事業主任 (京都トップスクラブ)

< 7月第1例会 >

多胡葉子六甲部部長の公式訪問を迎え、新年度森恭子会長就任式を執行し、芳賀一也さんを迎えて「軍師官兵衛のお話」を聞きます。

< 記 >

日 時: 2014 年 7 月 10 日(木) 19:00~

場 所: 神戸 YMCA 三宮会館 4 階第 3 会議室

会 費: 1,500 円 ドライバー: 大野智恵ワイク

開会点鐘: 森 恭子会長 聖句/祈禱: 西澤他喜衛ワイク

会長就任式: 山崎監事

六甲部部長公式訪問挨拶: 多胡葉子部長

会食

卓話「軍師官兵衛のお話」姫路歴遊会顧問 芳賀一也氏

・2014-15 年度 主題、方針、計画 ~ 森恭子会長

・7 月の誕生者お祝い及び諸連絡、今月のうた

・閉会点鐘: 森 恭子会長

< 6月出席状況 > 出席率: 73.7 %

(出席総数) 14 / 19 (出席率対象会員数)
出席数: メン 14 (内メイクアップ 1、広義会員 0)
メネット 0、ゲスト 0、ビジター 0 計 14 名

< 現在のファンド・累計 >

	6 月	累計
ニコニコ	1,000 円	142,300 円
物品販売	51,000 円	87,298 円

< 今後の予定 >

< 7 月第 1 例会 >

7 月 10 日 (木) 19:00 ~ YMCA4 階会議室

< 7 月第 2 例会 >

7 月 24 日 (木) 19:00 ~ YMCA4 階会議室

< 六甲部第 1 回評議会 >

7 月 26 日 (土) 14:00 ~ 20:00

YMCA、ANA クラウンプラザ

< 東京むかでクラブ野尻ファミリーキャンプ >

8 月 16 日 (土) ~ 18 日 (月) 野尻キャンプ

< 8 月第 1 例会・神戸真生塾納涼大会 >

8 月 23 日 (土) 16:00 ~ 神戸真生塾

< 8 月第 2 例会 >

8 月 28 日 (木) 19:00 ~ 三宮勤労会館

< 7 月のお誕生者 >

1 日 山崎 往夫ワイク 2 日 広瀬 献児ワイク

飲食代として各自 1,500 円ご負担頂きます。正会員の欠席、及びネットゲスト他出席は、前々日迄に坂本連絡主事宛連絡下さい。

《 2014 年 7 月の聖句 》

< 野の花がどのように育つのか、注意して見なさい。働きもせず、紡ぎもしない。……。今日生えていて、明日は炉に投げ込まれる野の草でさえ、神はこのように装ってくださる。まして、あなたがたにはなおさらのことではないか。 > (マタイ福音書 6:28-30) 私らが園長をしている幼稚園では、園庭のプランターには朝顔が 10 センチ程に成長し、枝が伸び始めています。また、ゴーヤも少しずつ大きくなっています。空梅雨の 6 月そして 7 月に入っても、子どもたちが毎日水をやっています。後暫くすれば、朝顔はいろいろな顔をした花を、ゴーヤは果実とともに光を遮る緑のカーテンへと変身します。太陽が、光が、水がすべての食物を大きく育てます。その背後におられる創造主なる神の御手の不思議さに心を留めて、夏を迎えましょう。 (Rev. N)

2013-2014 年度クラブ役員

【会長】森 恭子【副会長】広瀬献児【書記】鈴木誠也【会計】小田 浩【監事】山崎往夫【連絡主事】坂本庸秀

会長メッセージ

「主題：チャレンジでチェンジを！ Challenge to Change!」

森 恭子

会長メッセージを書いている、いま、日本の歴史において、大きな転換の局面を迎えることになりました。ワイズメンズクラブは、YMCAの活動を支援する団体です。そのYMCAでは、ユースを「社会の変革者」として育てるべくChange Agentという取り組みを行っています。YMCAを支援するワイズメンズクラブとして、次世代に何を残すべきかが、私たちワイズ世代にも強く問われていると思います。奇しくも神戸YMCAも多くの活動の場となった会館が建て替えの時期を迎え、まさにチェンジが求められています。先輩たちが築いた大きなつながりの、その重みを、今こそしっかり確認し、最大限に活かし、一人一人の力が活かされ、お互いを尊重しあい、楽しみのある人と人とのつながりこそが、社会の変革の原点にあることを再確認し、チェンジのときを大きなチャレンジをもって、ワイズ活動をクラブメンバーみんなで盛り上げていきたいと思えます。会の運営は、みなさんのご指導とご協力のもと、「微力ではあるが無力ではない」という思いで頑張っていく所存です。不十分なことばかりと思いますが、一年間どうぞよろしくお願いいたします。

<活動方針>

六甲部方針のユース・交流・地域を軸に、チェンジのときを迎えるYMCAを盛り上げることを覚えて、これまで築かれてきた活動からの学びを大切にしながら、チェンジのためのチャレンジの精神をもって、活動に取り組んでいく。

とくに、次世代が担える体制を整えるべく、組織体制の変革をメンバー全員で取り組んでいく。

<活動計画>

- 1)第1例会のスピーカー、テーマに現代の若者の状況を伝えられる人を選ぶ。
- 2)神戸YMCAが行う東日本大震災復興支援への協力、とくに、県外避難者の方々への活動に注力する。
- 3)メンバーそれぞれが持っている関心事を取り上げられるような活動運営を工夫する。
- 4)メンバー一人一人が楽しみをもって取り組めるような例会、活動を運営する。

<6月第1例会報告>

6月12日(木)19:00~21:00 今期反省・評価を行った。
三宮ターミナルホテル4F六甲の間を使用。

ドライバー：佐野睦会長、出席者：会員13名、欠席6名：坂本、廣瀬献、廣瀬頼、細見、水野、森。



- ・開会点鐘：佐野会長、
- ・聖句・祈祷：山崎ワズ
- ・会食（約30分程度）
- ・西日本区大会報告。

バナーセレモニーは、森副会長が代理登壇。鈴木

誠也西日本区監事は、任期を全うし、7年間に亘る西日本区役員を引退した。ポータルは、6つの表彰を受けた。Yサ・ユース献金優秀クラブ賞 EMC ノンドロップ賞 出席率90%以上達成賞 YES 献金達成賞 BF100%達成賞 メネット事業最優秀賞 (六甲部8クラブ)

・会長進行の下に、各自の年度評価を発表した。
佐野会長：1年間、十分に役割を果たせなかったが、メンバーみなさまのご支援のおかげでここまでこれたことに感謝！

鈴木書記：記録や対外交渉、例会を守るための役割を

今後も務めていきたい。例会の持ち方を再検討。斎藤：足が思うように動かなくなったが、例会には参加したい。
小田会計：今期は、25周年事業として神戸YMCAに100万円寄付できたことが大きな成果だった。
山崎監事：クラブ運営にみなよく働き、言う事なし。
郡CS：YMCA三宮バザー、神戸真生塾、特養オリンピック、エコール神戸等の支援に努力した。今後も、みんなでやってみよう。
橋本ファンド：じゃがいも、新玉ねぎ、柿チップ等、みな販売によく努力した。来期も続けよう。
山崎交流：IBC活動が今一つ物足りない。アジアに一つつくりたい。DBCは順調。今後も継続。
大野ネット：楽しいクラブ活動ができた。アート展がよかった。来期は主査。みな協力が必要。
丹羽会計：みんなから元気をもらっている。楽しく活動したい。
民谷CS：仕事が忙しく欠席が多いが、心はみんなと一緒に。
大野ファンド：鹿児島～岩国走りきれた。DBCも活発。広報活動をもう少し盛り上げたい。
*書記より、第2例会報告、今後の予定、西日本区大

会の件等報告された。

*6月の歌は「中国地方の子守歌」

< 6月第2例会報告 >

日時：6月26日(木)19時～

場所：神戸市勤労会館302号室

出席：佐野会長、大野勉、大野智恵、小田、斎藤、鈴木、橋本、森、山崎、(9名)

1)6月第1例会出席：メン13,メイト0,合計13名、出席率： $(13 + \text{メイト}^\circ 1) \div 19$ (会員20内広義会員1) = 73.7%確定

2)6月活動報告

7日：六甲部交流委員会(斎藤出席)

14・15日：西日本区大会参加

21日：六甲部広報委員会(鈴木出席)

28日：「飯館村の母ちゃんたち」映画上映会

30日：六甲部EMC委員会

3)7月10日(木)第1例会：19:00～神戸YMCA三宮会館4階第3会議室、部長訪問。会長就任式。卓話「軍師黒田官兵衛と姫路」(仮題)芳賀一也氏

4)8～10月 例会予定：

8月第1例会は23日(土)の神戸真生塾納涼大会をあて、28日に第2例会を行う。三宮会館使用最後。

5)木村暁美ワイク退会を承認。

6)2014年度会長主題と方針活動計画について森次期会長より提案があった。

7)2013年度会計決算報告と2014年度会計予算案について提案があり、協議した。

8)神戸YMCA会館改築に伴って、今後第1例会は、三宮ターミナルホテルにて行う。第2例会場は、神戸市勤労会館を使用する方向で活動を進める。ロッカーと備品は7月例会の日に作業し、備品等は大野勉・智恵ワイク宅に、ロッカーは郡ワイク宅ガレージに置かせて頂く。

9)7月の予定

10日(木)第1例会

12日(土)コンサート in SEIAI

24日(木)第2例会

< 2014 - 15年度クラブ役割体制 >

「それぞれが活躍できるように」また、「変化を作る体制をめざして」。この2点を意図して次期の役割を考えました。それぞれのメンバーが生き活きと、喜びと楽しみをもって活動できることを、みんなで考え協力しながら一年を進めていきたいと思ひます。(森恭子)

会長：森 恭子

副会長：廣瀬献児・橋本忠男

書記：鈴木誠也・齋藤 勲・山田滋己

会計：小田 浩・丹羽和子

チャプレン：西澤他喜衛、監 事：山崎往夫

直前会長：佐野 睦、連絡主事：坂本庸秀

Yサ・ユース事業：廣瀬頼子・郡 美恵子

地域奉仕環境事業：郡美恵子・民谷清・大野智恵

EMC事業：廣瀬献児・佐野 睦

ファンド事業：橋本忠男・大野智恵

交流事業：山崎往夫・山田滋己

広報・プリテン：鈴木誠也・廣瀬献児

広報・HP：大野 勉・細見俊雄

プログラム：大野 勉・水野雄二

メネット連絡：大野智恵・丹羽和子

メール委員：森 恭子

< 諸報告・お願い >

< 第17回西日本区大会に参加して >

6月14 - 15日に岩国市で開催された西日本区大会に、ポートクラブから7名が参加した。全体では800名近い参加となり、盛大なものであった。表彰では、5つの賞を頂いた。Yサ・ユース献金優秀クラブ ノンドロップ YES 献金達成 BF100%達成 出席率90%以上達成。また、メネット事業では最優秀賞を六甲部8クラブが獲得した。「WAKUWAKU展」の作品は本当に素晴らしいものだった。15日の礼拝では、「基地のあるまち岩国」から平和への強いメッセージが込められたとても意義深いものとなった。(森恭子)



< 折りづるラン2014 >

1月2日に鹿児島中央駅をスタートした「折りづるラン2014」は、6月14日、シンフォニア岩国に無事到着しました。フィニッシュでは、高瀬理事ファミリーの温かい歓迎を受けました。お世話になった多くのワイズメン、ランナーの皆様に感謝です。(大野ペン)

<第17回西日本区大会に参加して >

エネルギーに全国を飛び回った高瀬稔彦理事は私が次期理事選考委員長だった時に、西中国部の皆さんの大きな期待を背負って立候補していただきました。人口15万人程度の地方都市で西日本区大会が出来るだろうかとの不安をよそに、見事に若さゆえの大胆な趣向とアイデアを駆使していただきました。42才の高瀬理事を支える岩国みなみクラブは、2011年設立の3年目、30代から50代の21名のメンバーで、若さを前面に至れり尽くせりの心のこもったおもてなしでした。その裏には4年前に広島で平和大会をホストしていただいた西中国部のみなさんの全面的なバックアップがありました。

開会の前奏は小学生姉妹によるバイオリン演奏で始まり、すべてのバック音楽は生演奏で和ませてくれました。大会の必要なプログラムも確実にしかも十分な準備と配慮のもとで行われました。理事・事業主任からの表彰式、理事・役員引き継ぎ式もすべて十分な準備で進められ、最後の実行委員長挨拶は心のこもった謙虚な言葉で、若い理事を讃えたものでした。本当に若さの中で伝統の形態もしっかりと守られ、これこそ今後のワイズメンズクラブを象徴する大会でした。

(鈴木誠也)

<栄村よいとこ>

6月28日(土)長野クラブ栄村秋山郷特別例会に参加してきました。2月の豪雪地帯の様子とはすっかり変わった緑鮮やかな山里の景色に魅せられました。長野クラブ会長森本俊子^{リイ}率いる「ベルリンガーズ松代」の演奏は、上野原「のよさの里」の特設ホールに美しく響き渡りました。あずさ部の方々と夜遅くまで懇親を深めてきました。(大野ベン)



<7月第1例会スピーカープロフィール>

芳賀一也氏(はが かずや)氏

写真家。郷土史家。姫路城下町まちづくり協議会副会長。姫路歴遊会顧問。

東京、ロンドン、ニューヨークで写真の仕事をしていましたが、阪神大震災をきっかけに姫路に戻り、歴史を掘り起こし始める。史実として文献研究をするかたわら、年号や城主の名前にこだわらない独自の歴史語りスタイルを確立。今では、本業(家業を継いで写真館を経営)とともに、まちの魅力を写真のように切り取り、

演劇のように演出する日々。

シニア向け観光ガイド養成講座で教えた受講生たちがつくる「姫路歴遊会」の顧問も務め、2015年春の姫路城リニューアルオープンに備えておもてなし体制充実に力を注ぐ。

<六甲部交流事業委員会>

6月7日(土)YMCA4階会議室で、11名出席にて開催。安行主査より YEEP(ユース留学生交換事業)、STEP(ユース短期交流事業)の説明と、今後の課題について話された。特に人権問題とセクハラ問題が国際的にも話題になっている。危機管理マニュアルと意識改革に取り組むことになった。(斎藤)

<スペシャルコンサート in SEIAI>

7月12日(土)16:30開演 神戸聖愛教会

神戸で最初に創設されたハンドベルグループと聖愛教会を中心に演奏活動をしているリコーダーカルテットのジョイントコンサートです。新神戸駅の向かい側にそびえる三角屋根の教会です。チケット販売にご協力ください。前売り券1,500円は鈴木が預かっています。

神戸YMCA マンスリーレポート

1. 定期総会開催

去る5月30日(金)に定期会員総会が開催され、多くの会員が参集され、現会館での最後の総会を終了することができました。今年の議事は常議員・監事の選任で、また三宮会館再開発事業の進捗と計画について説明しました。恒例のボランティア奨励賞の表彰を行い、福島からのボランティアが受賞されました。

2. 三宮会館お別れ会、始まる

去る6月8日(日)にかつての神戸YMCAのキャンプ場であった淡路島の沼島キャンプリーダーOBOGが集まり、旧交を温める会がありました。6~7月にかけて多くのグループでお別れ会が行われ、42年間の三宮会館への感謝と交わりを懐かしむ会が持たれることになっています。

3. 新会館建築募金について

お手元に「神戸YMCA 新会館建築募金」のリーフレットが届いていると思いますが、募金活動がスタートしています。目標額2億円という大きな目標ですが、3年間にわたって継続して活動します。できるだけ多くの方々が参加してくださることを期待しています。よろしく願いいたします。

4. 今後の予定

スペシャルコンサート in SEIAI 7月12日(土)

チャリティーワインを楽しむ会 7月13日(日)